

## 故障かなと思ったら……

日頃、キャッチミーをご愛顧いただきありがとうございます。

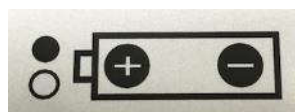
さて、キャッチミーの受信機 RD-208 (322MHz 帯) 及び RD-210 (74MHz 帯) も、お蔭様で初ロットの出荷から 10 年が経過しております。故障かなと思われた際のメンテナンスのポイントを説明いたします。お客様のお手元で問題が改善される場合がありますので、下表をご参照ください。

なお、異変を感じましたら、弊社までお問合せ頂きますようお願い申し上げます。

主な現象	推測される原因	確認方法	対処方法備考
・使用中に電源が落ちる ・途切れ途切れになる。	ネジの緩み。 キャッチミー受信機の筐体を止めているネジは脱落防止用アロック加工をしていますが、経年変化により緩む可能性もあります。	振って音がしないか、または、目視で外れていないかを確認します。	直ぐに修理に出してください。 一定トルク以上の力で締めると故障の原因になります。 特殊ネジを使っていますので、修理依頼をして頂ければと思います。
	電池端子の汚れによる接触不良	電池端子が黒ずんでいる 触ると粘々している 綿棒等で擦ると黒く汚れている。	①電池端子のクリーニングを試みる。(※1) ②①を行っても改善が見られない場合は、修理依頼をしてください。 (※2)(※3)
新しく購入したものより音質が悪く感じる	ハードウェア、ソフトウェアのバージョンが古い	最新の機種 RD-208 はノブ赤色です。 RD-210 はノブ青色です。	弊社まで相談下さい。 バージョンにより対応が異なってきます。
キー操作ができない。	キーロックがされている	上部のロックスイッチがオフになっているか確認する	ロックスイッチをオフにする

(※1) クリーニング方法は別紙を参照

(※2) キャッチミーの受信機 RD-208、RD-210、送信機 RD-212 の電池端子は、導電率の良い素材を使用していますが、同時に酸化し易いので、メッキ処理したものに交換をすることが可能です。但し、メッキ加工後の端子を研磨することは避けてください。識別シールで確認できます。



メッキ処理済端子

(※3) お買い上げ頂いてより 1 年間は無償、それ以前の物については有償となります。